

国旗

白地を浸し

日の丸を抜き

露ら 群をなして

光りぬ

光りぬ

万象をひとつに孕み

瞬間を燦と光りぬ

静づ 静づと竿を濡らし

こころよく肌へをめぐり

露ら 虔しく 鮮やかに消えぬ

ひとつ、

またふたつ、

(悲しきか)

(あらし)

(嬉しきか)

(あらし)

日に遭ひて更に光りぬ

風勁ければ

彼等一瞬にして麗はしく死絶へぬ

(はた風の吹かざるもまた・・・)

こは何ならむ

露ら知らじ

とこしへに露ら知らじ

ただ日の丸の紅きを知るのみ。